

カヤネズミ

Micromys minutus (Pallas)

齧歯目
RODENTIA
ネズミ科
Muridae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 1970年代初頭から急激に減少。2000年現在、少数の特定地点にだけ生息。河川改修などによる生息環境の悪化が懸念される。
- 県内分布** 東国東郡、宇佐郡、日田市、日田郡、玖珠郡、大分郡、直入郡、竹田市、大野郡、佐伯市、蒲江町
- 分布域** 本州(福島・新潟以南)、四国、九州(福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島)、隠岐諸島、淡路島、豊島、因島、対馬、天草下島、福江島、朝鮮半島、中国、台湾、アッサム、ミャンマー、インドシナ北部、シベリア、コーカサス北部、ヨーロッパ
- 生息環境** 低地の草地・水田、畑・休耕地、沼沢地などのイネ科植物が繁茂した水気のあるところに多い。
- 現 状** 河川敷のヨシ、ツルヨシ群落、ススキ草原、伐開地の草原などの他、水田の刈り取り前の稲田などに生息するが、個体数は極端に減少している。全国的にも分布域、個体数共に減少傾向にある。
- 備 考** 日本哺乳類学会：不能

ツキノワグマ

Selenarctos thibetanus (Cuvier)

食肉目
CARNIVORA
クマ科
Ursidae

カテゴリー

大分県 野生絶滅
環境庁 地域個体群

- 選定理由** 1987年11月24日、笠松山北麓で1個体射殺されたが、野生個体であるかどうかについては論議がある。その後、目撃、皮剥ぎ、雪上の足跡、体毛などの情報が寄せられてはいるが現在のところ生息するという確実な証拠はない。
- 県内分布** 祖母・傾山系(1943年の記録)
- 分布域** 本州、四国、九州(大分)、ロシア極東地域、中国、朝鮮半島、台湾、インドシナ半島北部
- 生息環境** 落葉広葉樹林帯で森林規模の広域な空間を必要とする。渓谷林やササ類におおわれた林内、伐採跡地なども利用する。
- 現 状** 野生種は絶滅したものと考えられる。目撃情報は多いが、確定的ではない。野生個体であるか、明らかに本種であるか信憑性に欠ける。
- 備 考** 日本哺乳類学会：保護すべき地域個体群(九州)

ニホンアナグマ

Meles meles anakuma Temminck

食肉目
CARNIVORA
イタチ科
Mustelidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

- 選定理由** 1960年代までは春期、日中でも林道で目撃していたが、1980年代にあって急減。現在では主として夜間目撃にとどまる。個体数の減少が進行中。
- 県内分布** 県内全域
- 分布域** 本州、四国、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)、小豆島、ヨーロッパから極東までユーラシア北部に広く分布
- 生息環境** 丘陵地帯から山間地の中小河川の森林におおわれた溪流付近。魚類やサワガニなどのほか果実類も採食している。
- 現 状** 森林林縁部、河岸崖、切削崖などへの人為干渉が進み、アナグマの掘削可能な斜面・崖地などが減少。加えて捕殺や交通事故死例が多い。
- 備 考** 狩猟獣